

調布市勤労者互助会
創立50周年記念誌

調布市勤労者互助会
創立50周年記念事業実行委員会

調布市勤労者互助会会長 吉田 征 男



調布市勤労者互助会が、ここに創立50周年を迎えましたことを会員の皆様とともに、こころより喜びたいと存じます。
 創立50周年を迎えることが出来たのは、調布市はじめ関係各位のご理解、ご協力の賜物と感謝申し上げます。
 調布市勤労者互助会は、福利厚生サービスを調布市内の中小事業所に提供するために、1972年に調布市と中小事業所の有志によって設立され、47事業所405人の会員数で三多摩地区最初に設立スタート致しました。最近では新型コロナウイルス感染症及び経営者の高齢化や後継者不足の為、廃業する企業も多いが理事の皆さんの会員拡大により昨年度より増加しており、515事業所3,480人の会員数で50周年を迎えることが出来たことは、嬉しく思っております。新型コロナウイルス感染症感染拡大防止の観点より、今回は周年記念式典をやむなく中止といたしますが、こうした時代の変化のなか50周年を契機に、役員一同更なる事業内容の充実や、会員拡大に努めながら会員さんに喜んで頂ける調布市勤労者互助会の発展を目指して参りますので、これからもご理解、ご協力賜りますようお願い申し上げます、挨拶と致します。

調布市議会議長 小 林 市 之



調布市勤労者互助会が創立50周年を迎えられることを、お慶び申し上げます。
 貴会は、昭和47年に市内の中小規模事業所の振興とその従業員の方々の福利厚生を図ることを目的に設立されて以来50年に渡り、その期待にこたえ多彩な事業を展開し、現在では加入事業所数516、会員数3,446人の大きな団体に成長されました。歴代会長をはじめ役員、関係の皆様の方々の福利厚生の充実に向けた熱意と御尽力に対し、心から感謝と敬意を表します。
 さて、新型コロナウイルスの収束はいまだに不透明であり、ウクライナへの軍事進攻は地域経済にも影響を及ぼしています。こうした中でも企業の福利厚生の充実に従業員確保の大切な事業であり、従業員の皆様にとりましては様々な制度の活用により、余暇の充実など意欲の向上につながる大変重要な要素であります。貴会のホームページを拝見しますと、各種施設の利用やツアー、イベント、また健康診断や人間ドックへの助成など様々な項目が並んでおり、互助会の形態を取ることにより多くの取組みが可能になり、互いの利益にもつながるということだと思います。
 ここに50周年の節目を迎えられた調布市勤労者互助会の益々の御発展と、会員の皆様の御多幸を祈念申し上げ、お祝いの挨拶といたします。

調布市長 長 友 貴 樹



調布市勤労者互助会が創立50周年を迎えられましたこと、心からお祝い申し上げます。
 貴会は昭和47年6月に多摩地域では初めての勤労者互助会として設立されました。爾来、半世紀の永きにわたり市内会員の皆様の福利厚生の増進と事業所の振興発展のため、生活安定や健康増進に係る事業をはじめ、余暇活動やセミナー開催など、様々な活動に尽力してこられたことに深く敬意を表します。
 新型コロナウイルス感染症の影響により、事業者を取り巻く経済環境は依然として大変厳しい状況にあります。市としましては、事業者の皆様の不安を一つずつ解消するとともに、市民の安全・安心を守るため、商工会や商店会等と連携し、実情に応じた支援に取り組んでまいります。今後も貴会におかれましては、市の施策に対する一層のご理解とお力添えを賜りますようお願い申し上げます。
 結びに、この記念すべき創立50周年を契機として、貴会の益々のご発展並びに関係者の皆様のご健勝とご活躍を祈念申し上げ、お祝いの言葉といたします。

東京都市勤労者共済団体連合会 会長 新 義 友



調布市勤労者互助会が創立50周年という記念すべき年を迎えられ、心からお慶び申し上げます。
 貴互助会は、市内の中小規模事業所の振興発展と従業員の福利厚生の充実を図ることを目的に、昭和47年に発足されました。多摩地域の18団体で構成している東京都市勤労者共済団体連合会の中で、最初に設立した団体であります。本年度で50周年を迎えられました。ここに歴代の会長並びに役員の皆様のご尽力に敬意を表する次第です。
 さて、50年の間、会員の皆様の幅広い年齢層や家族構成を踏まえ、観光・レジャー・スポーツ・芸術・芸能をはじめとしたバラエティー豊かな余暇活動事業、福祉事業、健康維持増進事業、共済給付事業等多くの事業を幅広く実施されておられます。
 ここ数年は、新型コロナウイルスの感染拡大で日本経済が停滞し、連合会の事業も滞っており、会員数も減少傾向にあります。今後は新型コロナウイルスと共存しながら事業を進めることとなります。連合会というスケールメリットを活かすとともに、加盟共済団体が一致団結して知恵と工夫を重ね、会員へのよりよいサービスを提供できるよう事業を実施してまいります。
 結びに、このたびの50周年を契機に調布市勤労者互助会の益々のご発展と会員各位のご健勝とご多幸をお祈り申し上げ、お祝いの挨拶といたします。

■互助会の歩み

- 昭和45年 5月 勤労者生活資金貸付制度の実施決定（調布市の条例制定）
- 昭和47年 6月 調布市勤労者互助会設立
（当時47事業所405名の会員数）※三多摩で最初に発足
- 昭和53年 2月 調布市勤労者互助会設立5周年記念式典
- 昭和57年 5月 調布市勤労者互助会設立10周年記念式典
- 昭和62年 7月 調布市勤労者互助会設立15周年記念式典
- 平成4年 6月 調布市勤労者互助会設立20周年記念式典
- 平成14年 11月 調布市勤労者互助会創立30周年記念式典
- 平成15年 4月 調布市勤労者互助会の事務局が調布市から商工会へ移管される
- 平成18年 4月 改正保険業法施行により共済給付制度の内容及び会費の改定
- 平成24年 11月 調布市勤労者互助会創立40周年記念式典
- 平成27年 4月 東京都市勤労者共済団体連合会 会長市就任



■調布市勤労者互助会理事 令和4年度・5年度

役 職	氏 名	会 社 名
会 長	吉 田 征 男	千歳計装
副 会 長	田 中 健	調布市副市長
副 会 長	村 澤 守	平井設備株式会社
理 事	福 澤 明	産業労働支援センター 担当課長
理 事	斉 藤 明 子	ユウキ食品株式会社
理 事	小 川 和 彦	株式会社田中土質基礎研究所
理 事	戸井田 康 子	医療法人社団 青山会 青木病院
理 事	比留間 俊 文	林建設株式会社
理 事	石 川 利 子	有限会社サンコン
理 事	渡 部 敬 聴	株式会社三誠
理 事	秋 沢 美 佳	株式会社山田屋本店
理 事	川 又 祐 一	株式会社川又工務店
理 事	松 澤 和 昌	株式会社松沢屋
理 事	田 澤 宏 和	共進倉庫株式会社
会計理事	横 田 誠	調布市商工会 事務局長

■主な事業

慶弔共済給付金制度
 お祝い品贈呈
 定期健康診断受診料補助
 人間ドック受診料補助
 観劇・コンサートチケット等あっせん
 日帰りバスツアー
 野球観戦・映画チケット等あっせん
 スキー・スノーボードツアー
 レジャー施設・スポーツ施設の入場券あっせん
 利用補助

温泉・入浴施設利用補助
 年間保養所及び民宿利用補助
 旅行補助クーポン
 納涼のタベ
 テーブルマナー講習会
 物産・レンタカー・葬祭施設等のあっせん
 情報提供
 インフルエンザ予防接種費用補助
 ホテル食事券のあっせん
 親睦ゴルフ大会
 ふるさとの味宅急便（果物）等

